【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和5年7月3日(2023.7.3)

【公開番号】特開2023-76511(P2023-76511A)
【公開日】令和5年6月1日(2023.6.1)
【年通号数】公開公報(特許)2023-101
【出願番号】特願2023-44586(P2023-44586)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｌ 21/304(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 7/32(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 7/50(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ 21/304６４７Ａ
Ｃ１１Ｄ 7/32
Ｃ１１Ｄ 7/50

【手続補正書】
【提出日】令和5年6月21日(2023.6.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第四級アンモニウム塩と、有機溶媒とを含む、接着剤残留物を除去するために用いられる洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法であって、
脱水剤を用いて被脱水洗浄剤組成物の含水量を低減して、含水量が０．５０質量％未満である洗浄剤組成物とする工程を含む洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項２】
上記脱水剤が、物理的乾燥剤を含む請求項１記載の洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項３】
上記物理的乾燥剤が、シリカゲル、アルミナ及びモレキュラーシーブスからなる群から選ばれる少なくとも１種を含む請求項２記載の洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項４】
上記物理的乾燥剤の空孔の有効半径が１ｎｍ以下である請求項２記載の洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項５】
上記第四級アンモニウム塩が、フッ化テトラ（炭化水素）アンモニウムを含む請求項１～４のいずれか１項記載の洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項６】
上記第四級アンモニウム塩は、含有量が０．１～３０質量％である請求項５記載の洗浄剤組成物の洗浄能の向上方法。
【請求項７】
第四級アンモニウム塩と、有機溶媒と含む被脱水洗浄剤組成物を、脱水剤を用いて脱水して、含水量が０．５０質量％未満である洗浄剤組成物とする工程を含む、接着剤残留物を除去するために用いられる洗浄剤組成物の製造方法。
【請求項８】
上記脱水剤が、物理的乾燥剤を含む請求項７記載の洗浄剤組成物の製造方法。

【請求項９】
上記物理的乾燥剤が、シリカゲル、アルミナ及びモレキュラーシーブスからなる群から選ばれる少なくとも１種を含む請求項８記載の洗浄剤組成物の製造方法。
【請求項１０】
上記物理的乾燥剤の空孔の有効半径が１ｎｍ以下である請求項８記載の洗浄剤組成物の製造方法。
【請求項１１】
上記第四級アンモニウム塩が、含ハロゲン第四級アンモニウム塩を含む請求項７～１０のいずれか１項記載の洗浄剤組成物の製造方法。
【請求項１２】
上記第四級アンモニウム塩は、含有量が０．１～３０質量％である請求項１１記載の洗浄剤組成物の製造方法。
【請求項１３】
接着剤残留物を除去するために用いられる洗浄剤組成物であって、含有量０．１～３０質量％の第四級アンモニウム塩と、有機溶媒を含み、含水量が０．１５質量％未満である洗浄剤組成物。
【請求項１４】
上記第四級アンモニウム塩が、含ハロゲン第四級アンモニウム塩を含む請求項１３記載の洗浄剤組成物。
【請求項１５】
上記第四級アンモニウム塩は、含有量が０．１～３０質量％である請求項１３又は１４記載の洗浄剤組成物。